ラグジュアリーな宿泊施設の誘致促進を目的とした旅行ニーズ調査およびＰＲ資料作成支援業務仕様書

１　委託業務名

ラグジュアリーな宿泊施設の誘致促進を目的とした旅行ニーズ調査およびＰＲ資料作成支援業務

２　目　的

福井県嶺南振興局と若狭湾エリアの６市町（敦賀市、小浜市、美浜町、高浜町、おおい町、若狭町）は、ラグジュアリーな宿泊施設を公募で誘致する若狭湾プレミアムリゾートエリア構想を進めている。

客室単価の高いラグジュアリーな宿泊施設を開発や運営する事業者（以下「誘致対象事業者」という。）の関心を高めることができるよう、本業務は、客室単価の高いラグジュアリーな宿泊施設（以下「誘致対象施設」という。）に宿泊する国内外の旅行者が旅先に求めるニーズを調査・分析し、その結果も反映しながら、新たな宿泊施設の立地として若狭湾エリアの魅力を誘致対象事業者に紹介するためのＰＲ資料作成を目的とするものである。

３　業務内容

本業務で実施する内容は下記（１）（２）とする。

「(１)誘致対象施設に宿泊する国内外の旅行者が旅先に求めるニーズの調査･分析」は、「（２）ＰＲ資料作成支援」で作成するＰＲ資料の内容を効果的なものとするための情報収集を目的として実施するものである。

ＰＲ資料作成の目的を充分理解して（１）の業務を実施するとともに、（２）の業務は（１）の結果も反映して実施すること。

また、（１）（２）いずれの業務においても、誘致対象事業者が新たな宿泊施設の開発や運営を検討する際に重視するポイントを十分踏まえて進めること。

（１）誘致対象施設に宿泊する国内外の旅行者が旅先に求めるニーズの調査・分析

①　調査はアンケート方式により実施すること。アンケート調査の実施方法や調査対象者の選定方法などは、本業務の主旨を十分踏まえたものとすること。

②　ＰＲ資料作成の目的を充分踏まえて調査項目を設定すること。

③　アンケート対象者は、１人１泊当たりの宿泊料金が５万円以上（食事込み）の日本国内の宿泊施設に宿泊したことがある日本人および外国人とする。なお、必要があれば、前述の条件を満たす宿泊施設に今後宿泊する意向のある日本人、外国人もアンケートの対象者とすることができる。

④　アンケートの対象とする日本人については日本在住者とし、1,200 サンプル以上の回答を収集すること。

③　アンケートの対象とする外国人については、誘致対象事業者の関心が高い国や地域に在住する者を選定することとし、400 サンプル以上の回答を収集すること。なお、選定する国・地域の数を指定しないが、１か国・地域あたりの回答数を 100 サンプル以上とすること。

④　属性について、日本人は世帯年収、年代、性別、居住地、外国人は世帯収入、年代、性別、国・地域について情報収集すること。

⑤　世帯年収、年代、性別、居住地、国・地域は、誘致対象事業者の関心を高めることができる情報として活用できるよう、適切な分類を設定して情報収集するとともに、特定の分類に回答数が偏らないよう配慮すること。

⑥　アンケートの回答結果を踏まえ、誘致対象事業者に対してＰＲ効果の高い情報を分析・整理し、それらに該当する若狭湾エリアの観光素材等（観光施設に加えて、食材や料理、体験アクティビティなど観光の目的となるものを広く含む）を「ＰＲ効果の高い情報およびそれらに該当する観光素材等一覧」にまとめること。

⑦　「ＰＲ効果の高い情報およびそれらに該当する観光素材等一覧」に記載する観光素材等は、嶺南地域における広域的な観光素材等や６市町それぞれの観光素材等とし、魅力として活用できうるものは観光分野に限定せず抽出すること。なお、嶺南振興局は、必要に応じて、可能な範囲で観光素材等の情報を提供する。

（２）ＰＲ資料作成支援

ＰＲ資料は、新たな宿泊施設の開発や運営の立地として若狭湾エリアに対する誘致対象事業者の関心を高めることを目的として作成するものであり、県のＨＰで公開するほか、誘致対象事業者に対する誘致活動などにおいて活用することを想定している。

① ＰＲ資料には、新たな宿泊施設の開発や運営の立地として誘致対象事業者の関心を高める効果が期待できる若狭湾エリアの情報を幅広く記載すること

② ＰＲ資料には、業務内容（１）のニーズ調査・分析の結果を踏まえた情報も記載し、調査の対象とする宿泊客層が魅力を感じる若狭湾エリアの観光素材等に関する情報もＰＲできる資料とすること。

③ ＰＲ資料は、詳細版（１５ページ以内）および概要版（５ページ以内）とすること。ただし、ＰＲ効果を高めるために必要な場合は、受託者と協議したうえでページ数を拡大する場合もある。

４　履行期限　令和９年３月１９日（金）

５　成果品

事業終了後、速やかに実績報告書および添付資料をデータで提出すること。

実績報告書には次の資料も添付すること。

・アンケートの回答結果一覧（エクセル形式）

・ＰＲ効果の高い情報およびそれらに該当する観光素材等一覧（エクセル形式）

・ＰＲ資料（詳細版および概要版）（パワーポイント形式）

６　業務の適正な実施に関する事項

（１）関係法令の遵守

受託者は、本業務を行うにあたり、関係する法令を遵守すること。

（２）個人情報保護

受託者または受託者から再委託を受けた者が業務を行うに当たって個人情報を取り扱う場合は、本県が定める個人情報の保護に関する条例に基づき、その取扱いに十分留意し、漏えい、滅失およびき損の防止その他個人情報の保護に努めること。

（３）守秘義務

受託者または受託者から再委託を受けた者は、委託業務を行うに当たり、業務上知り得た秘密を他に漏らし、または自己の利益のために利用することはできない。また、委託業務終了後も同様とする。

（４）暴力団の不当介入における通報等

受託者は、契約の履行にあたって、暴力団関係者等から事実関係および社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当もしくは違法な要求または契約の　適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察に通報しなければならない。

受託者は、暴力団等による不当介入を受けたことにより、履行期間内に業務を完了することができないときは、本県に連絡し協議を行うこと。

７　業務実施上の留意点

・委託先決定後、受託者と本県で事業内容を改めて協議し、契約を締結する。協議の結果、事業の目的を達成するために、委託者の指示により契約締結時の仕様書に内容の追加、変更を行うことがある。

・受託者は、やむを得ない事情により、業務の全てまたは一部を実施することが困難となったときには、遅滞なくその旨を本県に連絡し、その指示に従うこと。

・本業務の全部または主体的部分を一括して第三者に委任し、または請け負わせること（以下「再委託」という。）はできない。

・また、本業務の一部を再委託してはならないが、あらかじめ再委託の相手方の住所、氏名および再委託を行う業務の範囲、理由などを記載した再委託の必要性が

わかる書面を本県に提出し、許可を得た場合は、本県が許可した範囲の業務を第三者（以下「承認を得た第三者」という。）に再委託することができる。

・なお、再委託をする場合は、再委託した業務に伴う承認を得た第三者の行為について、受託者は全ての責任を負うものとする。

・この業務で得られた成果物については、発注者に帰属するものであること。

・受託者は、業務の実施に関してこの仕様書に記載のない事項または業務の実施に関して疑義が生じた場合は、本県と協議し、その指示に従うこと。

別紙

企画提案書への記載を求める項目および内容

※企画提案書は募集要領の７の④に記載のとおり作成してください。下表に記載する内容は、企画提案書の中で必ず触れていただきたいことですが、企画提案書の内容を下表に記載の内容に限定する必要はありません。

<table>
<tr><th colspan="3">記載を求める項目および内容</th></tr>
<tr><td rowspan="2">１
提案内容</td><td>（１）
ニーズ調査・分析</td><td>①　調査・分析業務の進め方や重視するポイント、調査を通して収集や確認したい傾向などニーズ調査・分析の全体像について、できるだけ詳細に記載してください。なお、下記ア～オに関することは必ず盛り込んでください。
ア　調査の実施方法　および　調査対象者の抽出方法等
（実施する方法などに独自の特徴などがあれば合わせて記載してください。）
イ　想定する調査項目　および　当該調査項目を設定した理由や考え方
ウ　外国人について、対象とする国・地域　および　当該国・地域を選定した理由や考え方
エ　回収するサンプル数（日本人・外国人）
（外国人については、国・地域ごとにサンプル数を記載してください。）
オ　世帯収入、年代、性別、居住地に設定する分類
②　本業務の効果拡大や効率化などにつながる工夫やアイデア、提案等があれば記載してください。</td></tr>
<tr><td>（２）
ＰＲ資料作成支援</td><td>①　作成業務の進め方や重視するポイント、特に強調して記載したい情報、資料の具体的なイメージなどＰＲ資料作成支援業務の全体像について、できるだけ詳細に記載してください。なお、下記アイに関することは必ず盛り込んでください。
ア　ＰＲ資料への記載を想定する項目およびそれらの項目に期待するＰＲ効果
イ　特に重要な項目およびその理由
②　本業務の効果拡大や効率化などにつながる工夫やアイデア、提案等があれば記載してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">２
企画提案者の専門性や遂行能力</td><td colspan="2">（１）どのような誘致対象事業者をイメージして本業務を進める予定か記載してください。
（例えば、ブランド名や客室単価、客層、経営方針など）</td></tr>
<tr><td colspan="2">（２）誘致対象事業者が新たな宿泊施設の開発・運営を検討する際の立地選定において重視するであろうと考えられるポイントを記載してください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">（３）企画提案者について、本業務を目的に沿って適切に推進し、完了することができる知識やノウハウ、実績などを記載してください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">（４）ニーズ調査・分析およびＰＲ資料作成支援の実施体制を記載してください。
（企画提案者と協力する予定の企業があれば合わせて記載してください。）</td></tr>
<tr><td colspan="2">（５）ニーズ調査・分析およびＰＲ資料作成支援の業務スケジュールを記載してください。</td></tr>
</table>